

PATRIOT

TB-140JA/B

LA方式自動温調はんだこて

取扱説明書
ユーザーズマニュアル

2008年 9月作成

第2版

日本ボンコート株式会社



BONKOTE®

1. はじめに

この度は、LA方式はんだこて「TB-140JA/B」をお求め頂き、誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に(安全上のご注意)を良くお読みの上、正しくお使いください。本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

2. 安全上の注意



注意

本製品をご使用になる前に必ずお読みください

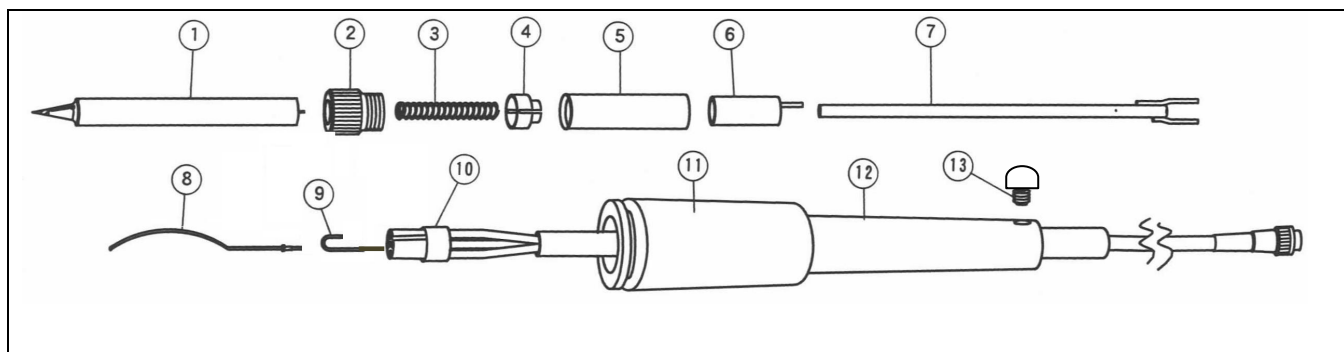
- ・ 濡れた手で触らないでください。感電事故(死亡事故等)の危険性があります。
- ・ こて先は高温になっているため、火災、火傷に注意してください。
- ・ 製品の分解や改造を行わないでください。火災、故障、感電等の原因になります。
- ・ こて部の各ネジがゆるんでいないか、作業開始前に必ず確認してください。
- ・ 製品のメンテナンス(こて先、ヒーター、ヒーターカラー等の交換又は清掃)を行う際には、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、こて先が冷めたことを確認してから行ってください。
- ・ 交換部品(こて先、ヒーター、ヒーターカラー等)は、必ず純正部品をご使用ください。
純正部品以外の部品を使用すると製品故障の原因になります。
- ・ 本製品を作業目的以外で使用しないでください。

3. TB-140JA/Bの使用法

(A) 使用前の準備

- ・ 本製品は、Jタイプはんだこてです。コントローラーに接続の際は、コントローラーのセンサー入力種類を良くご確認の上、使用してください。異種センサーで接続すると、実温度とかけ離れた温度で制御することになり、正しいはんだ付けが出来なくなります。
- ・ 使用する入力電圧を確認してください。異電圧で使用すると、ヒーターが破損する恐れがあります。

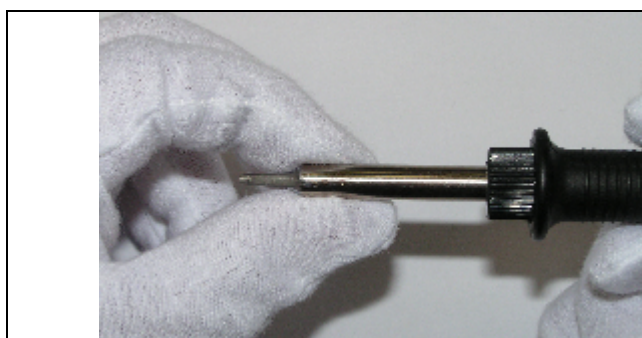
(B) 本体の名称



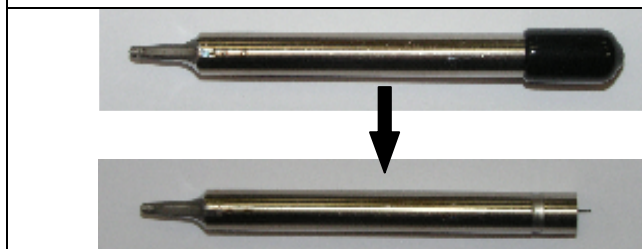
番号	品名	型番	
		TB-140JA	TB-140JB
①	こて先	BJ5シリーズ	BJ6シリーズ
②	ホールドボルト	CNJ-5	CNJ-6
③	センサーコイル	JSC-01	
④	チップホルダー	TH-03	TH-04
⑤	アースパイプ	EPJ-1	EPJ-2
⑥	端子カバー組	TCV-5	
⑦	ヒーター	JCE-100-40	
⑧	中継センサー組	CSP-02	
⑨	U字ピン	UP-03	
⑩	コネクター	RC-202	
⑪	グリップカバー	GC-2	
⑫	グリップケース	MK-60 (グリップカバー付)	
⑬	コード固定ビス	PB-4	

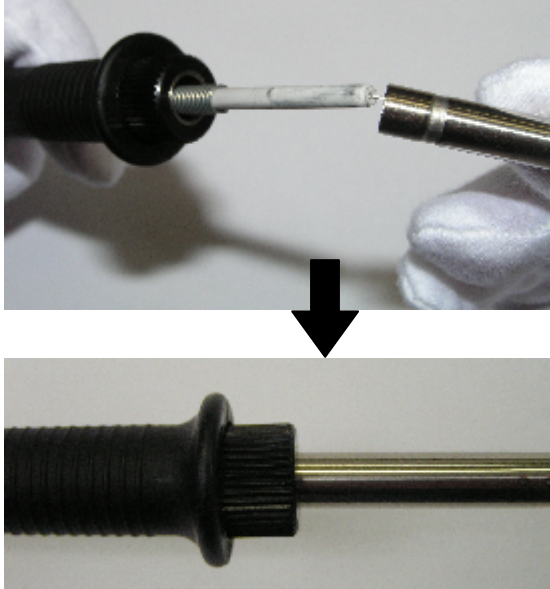

4. TB-140JA/Bのメンテナンス

(A) こて先の交換方法





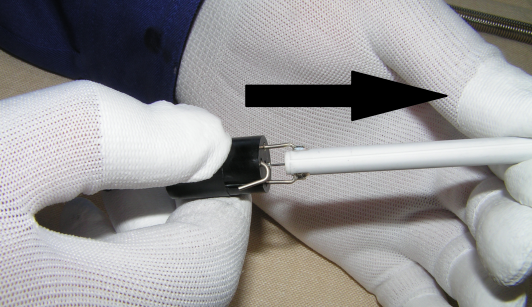
- ① 電源を切り、こて先を安全な温度に下げます。
- ② こて先を、手で引っ張ります。
(熱くない事を確認後)
長い間使用すると、こて先が酸化して抜けにくい時がありますが、治工具は使用しないで下さい。
- ③ 新しいこて先のセンサー線キャップを外します。

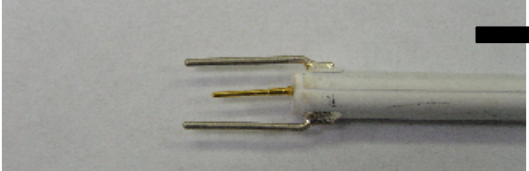
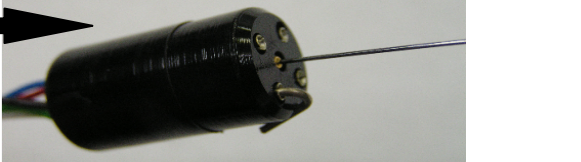


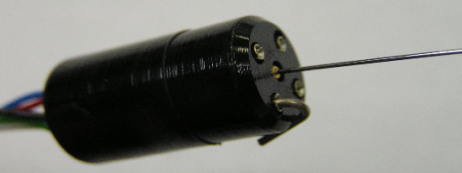
	<p>④ センサー線をヒーター中心部の貫通穴に挿入し、こて先を回転させながら所定位置(カッチャと音がする)まで差し込みます。</p> <p>※ 直線的に挿入すると、こて先センサー線を曲げる恐れがありますのでご注意ください。</p>  <p>ヒーター貫通穴</p>
--	---

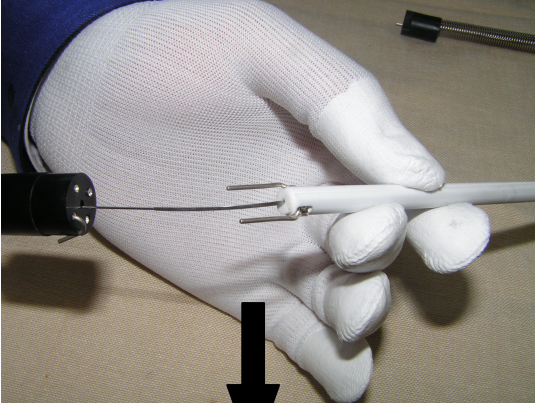
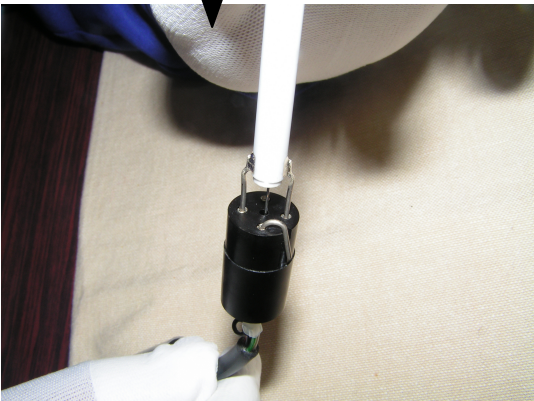
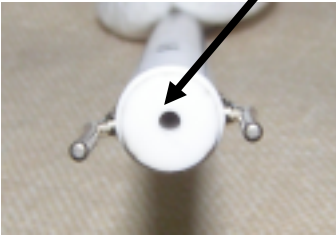
(B) ヒーターの交換方法

	<p>① 電源を切り、こて先を安全な温度に下げます。</p> <p>② グリップ端部のコード固定ビスをプラスドライバーで緩めます。</p>
	<p>③ こて先を、手で引っ張ります。 (熱くない事を確認後) 長い間使用すると、こて先が酸化して抜けにくい場合がありますが、治工具は使用しないで下さい。</p>
	<p>④ ホールドボルトを回し、完全に外します。</p>
	<p>⑤ センサーコイルを外します。</p>
	<p>⑥ メインソケット組をグリップケースより取り出します。</p>
	<p>⑦ チップホルダーを外します。</p>

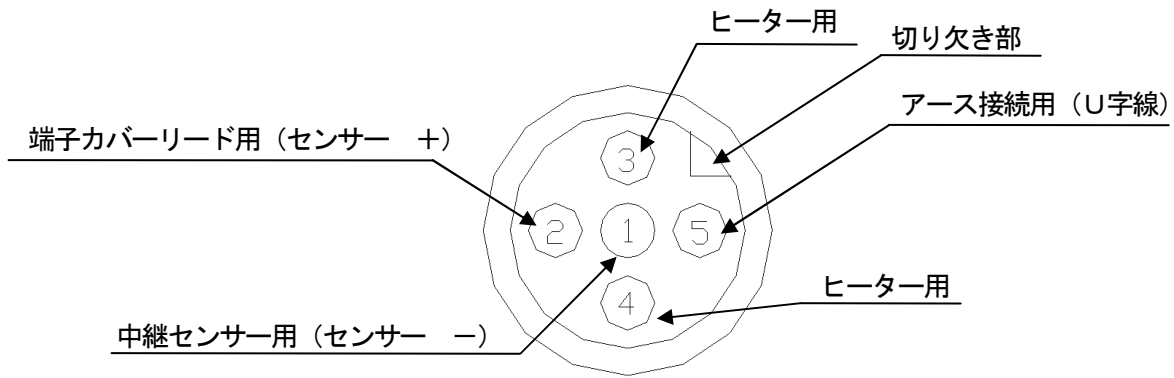
	<p>⑧ アースパイプを外します。</p>
	<p>⑨ 端子カバー組を外します。</p>
	<p>⑩ ヒーターを外します。 ※ ヒーターを外した時に、ヒーターと一緒に中継センサーも抜けてしまった時は、中継センサーをコネクターへ再度挿入し、指で軽く引っ張って抜けない事を確認してください。 (下図参照)</p>

<p>ヒーターと一緒に中継センサーが抜けてしまった場</p>	<p>コネクターの中心に中継センサーを挿入してください。</p>
	

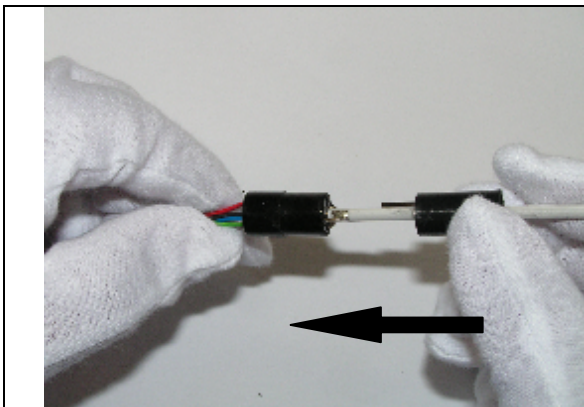
	<p>⑪ 中継センサーがコネクターに挿入してあることを確認します。</p>
---	---------------------------------------

 	<p>⑫ 中継センサー先端部をヒーター貫通穴に通し、ヒーターの足をコネクター③④番に挿入します。</p> <p>ヒーター貫通穴</p> 
---	--

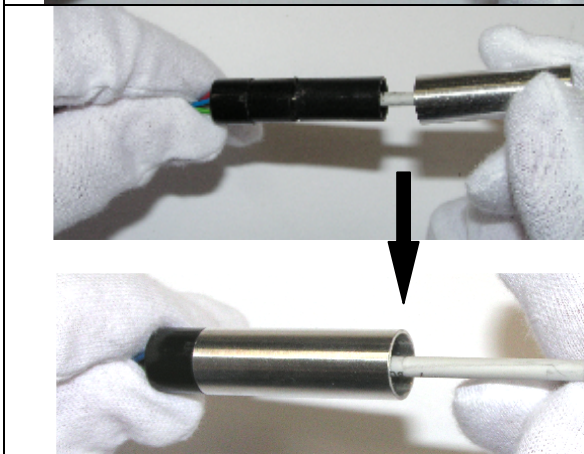
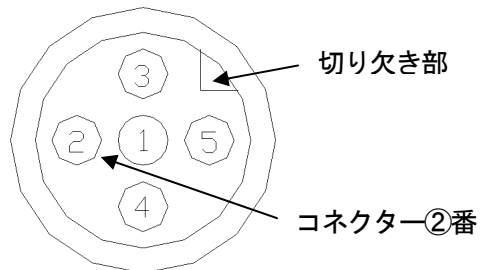
ヒーター差込側から見たコネクタ番号



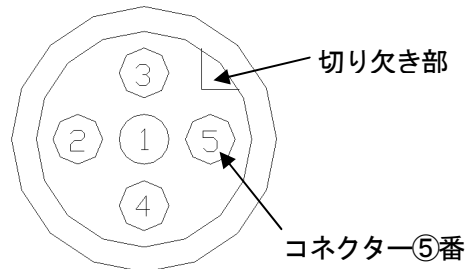
1 2 ピン間	10 Ω 以下
3 - 4 ピン間	39.3 ~ 44.7 Ω
3 - 5 ピン間	∞
4 - 5 ピン間	∞
5 - こて先間	5 Ω 以下



⑬ 端子カバー組をヒーターに通し コネクタ②番へ差し込みます。



⑭ アースパイプを挿入します。
 ※ U字ピンがコネクタ⑤番に挿入されている事と、コネクタの切り欠き部に納まっている事を確認してください。



	<p>⑮ チップホルダーを挿入します。 チップホルダーは方向性がありますので、外形の小さい方を先に挿入して下さい。</p>
	<p>⑯ メインソケット組をグリップケースに収めます。</p>
	<p>⑰ センサーコイルをヒーターに通して挿入します。</p>
	<p>⑱ ホールドボルトを締めこみます。 コードブッシュをグリップに入れコード固定ビスを締め込みます。</p>
	<p>⑲ センサー線をヒーター中心部の貫通穴に挿入し、こて先を回転させながら所定位置(カッチャと音がする)まで差し込み完成です。</p>

5. 標準仕様

(A) TB-140JA/B

こてユニット型番	TB-140J
ヒーター出力	40W
ヒーター電圧	100V
こて先	BJ5/BJ6
ヒーター	アルミナセラミック
リーク電圧	2.0mV以下(初期値)
アースライン抵抗	2.0Ω以下(初期値)
コード	EPゴムコード: 1.3m

6. TB-140Jの保証とサービス

(A) トラブルシューティング

症状	確認事項	処置
こてが熱くならない	①こてユニットとコントローラーは確実に接続されていますか？	こてユニットのコネクタをロックして下さい。
	②ヒーターは切れていませんか？(導通確認)	ヒーターの交換
温度の異常表示 (急上昇・エラー表示等)	①ヒーター貫通穴への装着確認	装着状況確認
	②コて先センサー部の劣化や断線の確認	こて先の交換
	③センサーコイルの劣化の確認	センサーコイルの交換
	④中継センサーの劣化の確認	中継センサーの交換

(B) 保証について

弊社の製品は厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、あるいは運送中の事故等による故障がございましたら、お買い上げ頂きました販売店、または弊社までご連絡ください。

なお消耗品を除く保証期間は、ご購入後1年間となっております。

(C) アフターサービスについて

本製品をご使用の際、調子が悪いと思われた時は、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも調子が戻らない場合は、お買い上げ頂きました販売店、または弊社までご連絡ください。

BONKOTE®

日本ボンコート株式会社

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-14

TEL 029-241-2725

FAX 029-241-2726

<http://bonkote.co.jp>

E-mail : info@bonkote.co.jp